

# 平成28年度ぐんまボランティアフォーラム 開催要綱

## ～自分たちの地域・ボランティア活動について考える～

### ■ 開催趣旨

現在、地域におけるつながりの希薄化、社会的孤立や排除、多発する自然災害により新たに生じる生活課題など、公的制度やサービスでは補いきれない、多様化し複雑化した地域課題・生活課題が地域において山積しています。その一方で、ボランティアやNPOによるボランティア活動や民間企業による社会貢献など、これらの課題解決にむけた活動も多岐にわたっています。

誰もが住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らしていくために、地域を支えるボランティアやNPO等はそれぞれの立場からどんな活動ができるのか、また、どのように協働連携していくことができるのかを模索する機会として、標記フォーラムを開催いたします。

### ■ 開催日時

平成29年2月12日（日） 13:00開会 （※パネル展示は12:00～）

### ■ 会場

群馬県公社総合ビル ホール 他（〒371-0854 群馬県前橋市大渡町 1-10-7）

### ■ 主催

群馬県社会福祉協議会（ぐんまボランティア・市民活動支援センター）、群馬県ボランティア連絡協議会

### ■ 定員

300名（先着順） ※当日参加も可能です

### ■ 参加対象

ボランティア・市民活動の実践者（ボランティア、NPOスタッフ等）、推進機関・団体関係者、学生、その他活動に関心のある方等、どなたでも参加できます。

※手話通訳、要約筆記可能。

### ■ 参加申込

平成29年2月3日（金）までに、裏面「参加申込書」に必要事項を記入いただき、FAX等にて事務局までお申込みください。

なお、駐車場の台数には限りがあるため、詰込み駐車となります。参加者同士の乗合せや公共交通機関のご利用をお願いします。

### ■ お問い合わせ

〒371-8525 群馬県前橋市新前橋町 13-12

社会福祉法人群馬県社会福祉協議会


ぐんまボランティア・市民活動支援センター

TEL 027-255-6111 / FAX 027-255-6173

E-mail vc@g-shakyo.or.jp



■ スケジュール（予定）

12:00～	<p><b>パネル展示</b></p> <p>※ロビー等にて県内のボランティア活動団体等の紹介パネルを展示予定</p>
12:30～	<p><b>受付</b></p>
13:00	<p><b>開会（挨拶、オリエンテーション）</b></p>
13:15	<p><b>■基調講演</b></p> <p>「自分たちの地域・ボランティア活動について考える ～新しい地域づくりを目指して～」</p> <p>講師：公益財団法人さわやか福祉財団 理事長 清水 肇子 氏</p> <p>【講師プロフィール】</p> <p>さわやか福祉推進センター（現公益財団法人さわやか福祉財団）の創立時から参加。情報誌『さあ、言おう』編集長、常務理事事務局長を経て、2014年7月から同財団の理事長に就任。超高齢社会、成熟社会における新しい支え合いの形、ふれあいにあふれ、誰もがいきいきと輝ける社会システムづくりを提言、全国で実践中。地域包括ケアシステム構築における広域的な支援のあり方に関する検討会（厚生労働省）、新しい包括的支援事業における生活支援コーディネーター・協議体の先行事例の調査研究委員会（厚生労働省）、経済財政諮問会議政策コメンテーター（内閣府）、平成28年度生活支援コーディネーター養成研修事業カリキュラム検討会委員（東京都）、NPO法人日本血栓症協会副理事長なども務める。</p> 
14:15	<p><b>休憩</b></p>
14:30	<p><b>■パネルトーク「自分たちの地域・ボランティア活動について考える」</b></p> <p>○パネリスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊勢崎ボランティア協会</li> <li>・玉村町ボランティア連絡協議会</li> <li>・孺恋村ボランティア連絡協議会</li> </ul> <p>○コーディネーター</p> <p>公益財団法人 さわやか福祉財団 理事長 清水 肇子 氏</p>
15:45	<p><b>閉会</b></p>

=====

■ 参加申込書 （FAX送信先：027-255-6173） H29.2.3（金）締切

No.	氏名	所属	連絡先
代表者			— —
2			（備考）  手話通訳・要約筆記等を希望する場合は事務局までご連絡下さい。
3			
4			
5			

※この研修申込書でいただいた個人情報については、群馬県社会福祉協議会個人情報保護規程にしたがい、研修事務及びこれに附帯する業務の範囲内で利用します。